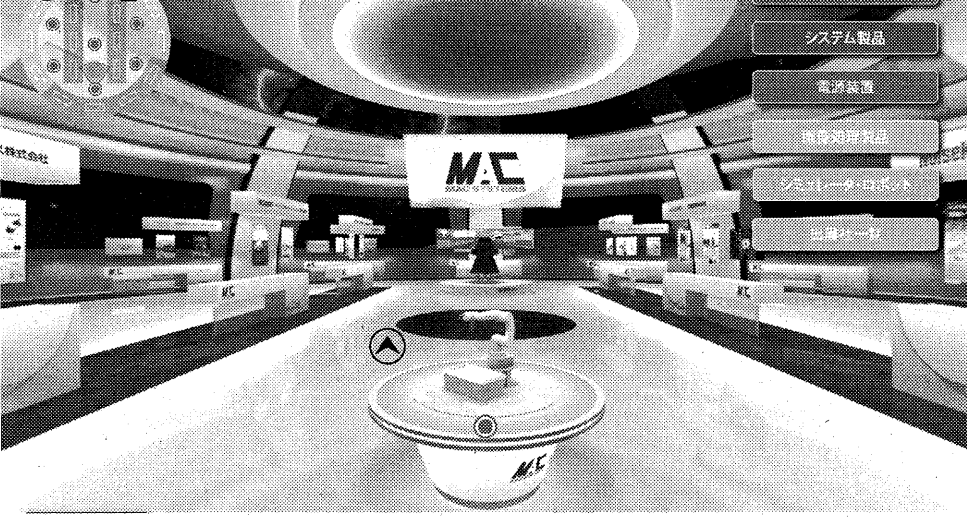


# 宇宙船を模した会場演出



## 電子計測器・試験器メーカー 内外20社が出展

### マックスシステムズ 26日からバーチャル展示会

電子計測器の販売やシステム開発を手掛けるマックスシステムズ（本社名古屋市中区錦1の7の2、鈴木晴之社長、電話052・223・2811）は26日から、バーチャル展示会を開催する。コロナ禍で対面の展示会などが困難になったことを受け、初めて企画した。エンターテインメント性を追求し、宇宙船を模した会場内に国内外の電子計測器・試験器メーカー20社が出展する。来月30日まで。

（伊藤綾音）

展示会名は「MACS SYSTEMS Online Expo（マックスシステムズ）」

来場には登録が必要だが、一般の人でも無料で来場でき、期間中は何度でも出入り自由。好きなように場内を移動でき、出展社一覧から目当ての企業ブースを選ぶことも可能だ。製品紹介

マックスオンラインエキスポ「2020」。宇宙船を模した会場内に各社の展示ブースが並ぶことになる。



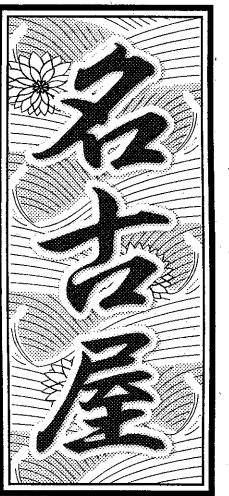
鈴木晴之社長

動画や製品パネル、カタログを閲覧でき、問い合わせや各社ホームページに移動することもできる。セミナーもあり、製品に関する「プロダクトセミナー」を17種類、技術に関する「テクニカルセミナー」を11種類催す。

鈴木社長は「実際にその場にいるような感覚で、製品の情報を得られる。移動の手段がない上、24時間いつでも閲覧可能だ。比較検討もしやすい。気軽に参加してほしい」とバーチャル展示会への来場を呼び掛けている。来場者数は2千人

を目標とする。好評を博した場合、展示会の延長や内容を一新して第2弾を打ち出すことも考えているという。

コロナの影響で展示会を



情報は名古屋デスクへ

TEL052(561)5212  
FAX052(561)5207

WEBでのお申し込み

中部経済

検索



楽しいハロウィンと素敵な夜を

部屋セレブ

S-POINT  
<https://www.spoint.jp/>